



全体での練習の前に、パート練習で交流を深める生徒たち



引っ張り合いながら歌い、お腹から声を出す練習も

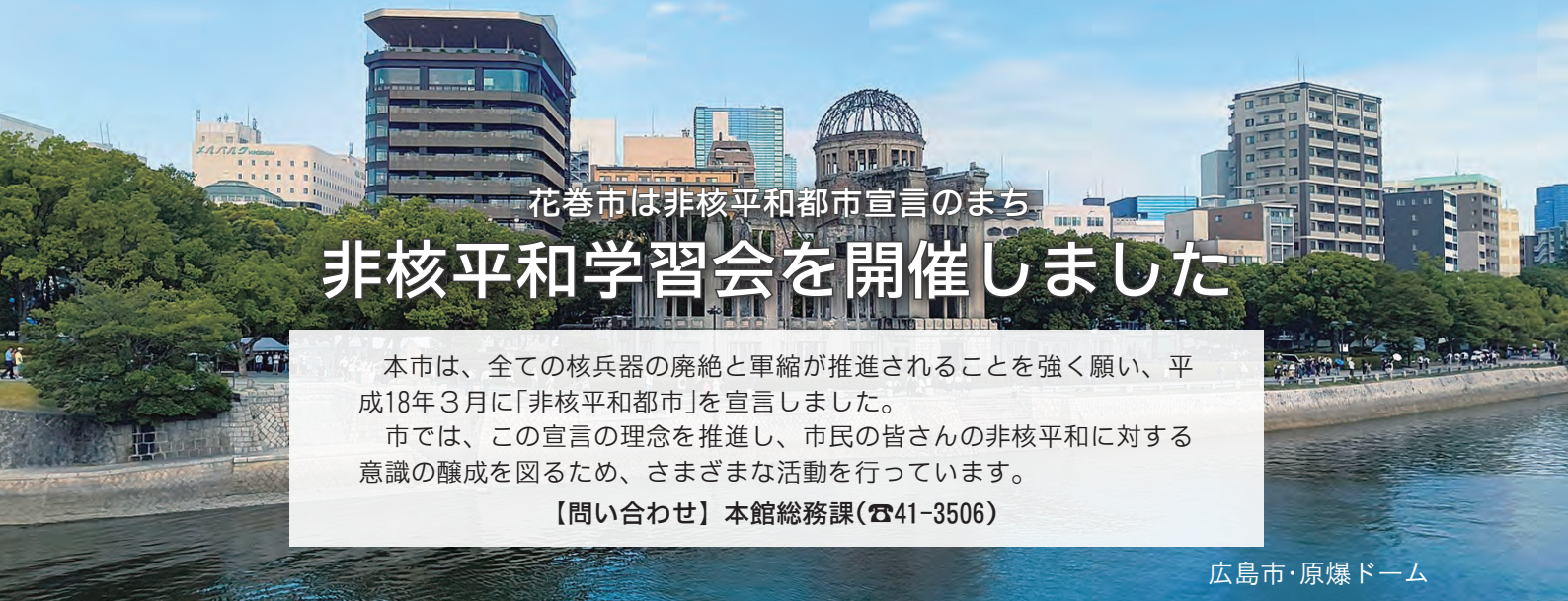
表紙の写真

歌声で心をつなぐ
合唱交流会

10月16日、大迫中学校と矢巾北中学校の合唱交流会が開催されました。大迫中の歓迎の歌、全国大会にも数多く出場している矢巾北中特設合唱部の活動紹介・合唱披露のあと、生徒同士で教え合うパート練習を実施。最後には、息の合った合同合唱が会場を包みました。

今号の主な内容

- 02 クマ撃退用スプレーの購入を支援します
- 03 非核平和学習会を開催しました
- 06 暴力をなくすために DVについて考える
- 08 コミュニティ活動で住みよいまちへ など



花巻市は非核平和都市宣言のまち

非核平和学習会を開催しました

本市は、全ての核兵器の廃絶と軍縮が推進されることを強く願い、平成18年3月に「非核平和都市」を宣言しました。

市では、この宣言の理念を推進し、市民の皆さんの非核平和に対する意識の醸成を図るため、さまざまな活動を行っています。

【問い合わせ】本館総務課(☎41-3506)

広島市・原爆ドーム

広島、長崎への原子爆弾投下から本年で80年を迎えます。原子爆弾が投下されたこと、それにより被爆した人がいることなどを改めて認識するとともに、そのことを特に若い世代に伝え、核兵器のない、戦争のない平和な世界の実現に向けた意識の醸成を図ることが大切です。

市では、子どもたちに平和の尊さを考えてもらうとともに、そのことを同世代へ伝えてもらうため、非核平和学習会を開催。8月5日・6日に平和記念式典が行われる広島市へ市内小学生を派遣しました。子どもたちは、式典参加のほか、平和記念公園や平和記念資料館を訪れました。

この学習会に参加した子どもたちの感想文の一部を紹介します。自分の目や耳で感じた原子爆弾の恐ろしさや戦争の悲惨さについて、自分たちの言葉でつづっています。皆さんも子どもたちの言葉を通して、平和の尊さについて考えてみませんか。

*掲載文は、学習会に参加した児童が書いた感想文の抜粋(原文ママ)です。全文は、市ホームページに掲載しています



非核平和学習会に参加して



花巻小学校6年
千葉 広翔 さん

ぼくが、この非核平和学習会に参加するきっかけになったのは、学校でこの平和学習会についてのプリントがきて、ぼくは歴史は好きだけど、原爆や核兵器については全然知らないし、学びたいと思い、参加しました。

資料館では、原爆の怖さや、四千年の熱で大やけどしてしまった人の姿を見ました。落とされたとき、どれだけつらかったかが分かり、本当に心苦しかったです。

二日目の式典では、参加する人の多さにおどろきました。よっぽど大きな戦争で、人の記憶に残るものなんだなと思いました。

ぼくたちは参加する前、花巻空襲について学びました。広島のこととは、何事じゃなくて、みじかなことなので、学んだことを伝えていきたいと思っています。

原爆がない未来を願っています。

同じ過ちをくり返さないために



桜台小学校6年
徳林 毅琉 さん

僕は広島へ行き、戦争や原爆の悲惨さを知り胸が苦しくなりました。8月5日、6日に平和記念公園を周ったり、平和祈念式典にも参列しました。その中で心に残ったことが2つあります。

1つ目は平和記念資料館で原爆を受けた当時の様子などを見て、その怖さを感じたことです。ガイドの方から一発の爆弾で十四万もの人が亡くなったと聞いたときは、恐怖で鳥肌が立ちました。

2つ目は平和祈念式典で同じ学年の人が発表した平和への誓いの内容です。「被爆者の方々の思いを語り継ぎ、一人一人の声を紡ぎながら平和を創り上げていきます。」という部分が強く心にひびきました。

同じ過ちをくり返さないために、非核平和学習会に参加して学んだことを家族や友達に伝えていきたいです。そしてこの経験は大人になっても忘れないでいたいと思います。

クマはあなたのすぐそばに！

クマ撃退用スプレーの購入を支援しています

【問い合わせ・申請】農村林務課(☎23-1400 ☎23-1403 ✉nousonrinmu@city.hanamaki.iwate.jp)

岩手県内では、ツキノワグマ(以下、「クマ」と表記)による人身被害が深刻化しています。県内で本年度クマに襲われて亡くなった人は、10月15日現在で3人に上り、市にも多くのクマの目撃情報が寄せられています。

また本年度は、一昨年度同様、クマの餌となるブナの実(ドングリ)が大凶作であることから、クマが餌を求めて活動範囲を広げるなど、今後も引き続き活発な動きが予想されます。

市では、クマに遭遇してしまった場合に、クマから身を守るための有効な手段とされている「クマ撃退用スプレー」の購入を支援する新たな補助制度を創設し、すでに受け付けを開始しています。

また、クマが施設内に侵入した場合などに備え、市内の保育園、幼稚園、認定こども園、学童クラブ、小中学校などに同スプレーを配布しました。



クマ撃退用スプレーの購入に対する補助金

■対象 次のいずれかに該当する場合

①市内に住所を有する18歳以上の方がクマ撃退用スプレーを購入する場合

②市内にある事業所や団体などがクマ撃退用スプレーを購入する場合

■補助対象経費 クマ撃退用スプレーの購入費
※送料や付属品などは対象外

■補助率 補助対象経費の4分の1

■上限額 1本につき5,000円

■補助対象本数など

①補助の本数に上限はありませんが、1本ごとに補助金の申請を行う必要があります。例えば、2本目を購入するため補助金の申請を行う場合は、1本目を使い切っていることを確認します

②複数人で利用する場合、その人数分の本数を補助対象としますが、補助金の申請時に利用する人の氏名や住所などを記入した名簿の提出が必要です

クマ撃退用スプレーは、風向きや射程距離、噴射持続時間などに注意して使用してください。また、未経験の人は使いこなすことが難しかったり、周りに人がいる場所で使うとクマが興奮して逆に被害が拡大したりするなどの危険が伴いますので、注意が必要です。

◆クマ撃退に効果のあるスプレーの目安

現在、日本にはクマ撃退用スプレーの公式の認証制度がありませんが、一般的には、米国環境保護庁(EPA)の認証を受けた製品が信頼の目安とされており、その概要は以下のとおりです。

- カプサイシンの成分が1～2%含まれている
- 噴射距離が7メートル以上である
- 噴射時間が6秒以上である

◆不安な場合は農村林務課に相談を

クマ撃退用スプレーは海外製品が多く、説明が英語で表示されているものも多くあるため、クマ撃退に効果があるのか判断することが難しい場合があります。

スプレーを購入する際に、店舗やインターネット上でEPA認証が確認できれば、そのスプレーは補助の対象となります。購入しようとしている製品について、EPA認証を確認できないなど、クマ撃退に効果があるものか不安な場合は、農村林務課へご相談ください。

※窓口のほか、電話やファクス、メールでも相談できます。補助金の申請方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください





若葉小学校6年
上飯坂 鮎美 さん

広島から学んだ平和の尊さ

私は八月五、六日と非核平和学習会に参加しました。現在戦争をしているというニュースを見て、自分には何ができるのか考えたく、この学習会に参加したいと思いました。

広島は平和記念公園や資料館では、原爆による被害の大きさに怖さを感じました。見学の中で私は黒い雨の跡が印象に残りました。黒い雨は放射線物質が含まれていましたが、傷ついた人たちは、咽の乾きを潤すためにその雨粒を飲んだそうです。原爆は絶対に二度と使ってはならないと改めて思いました。

広島に行つて、今こうして平和な日本で暮らしていることがどれだけ幸せなことなのか気付くことができました。この八十年間日本は戦争をしませんでした。それは、戦争の悲惨さを身にしみているからだと思います。私も平和の尊さを伝えていける人になりたいです。



石鳥谷小学校6年
三又 ぼたん さん

広島に行き思ったこと、感じたこと

8月5日、6日に非核平和学習で広島に行ってきました。そこで私が学んだことは二つあります。

一つ目は、核兵器のおそろしさです。

二つ目は、核兵器を使つてはいけないということ。いくつもの町が消され、大切にしてきた物、町に住んでいた人の思い出までも、すべて消されてしまうからです。

日本には「戦争をしない」という憲法があります。この憲法が世界に広がり、戦争がない平和な世界になつてほしいと思いました。

今後、私にできる事は、とても少ないとは思いますが、広島に行つて見たことや学んだことをこれからも忘れないようにしていきたいと思いました。そして、たくさんの人に学んだことを伝えていきたいと思いました。

世界の人が戦争をやつてはいけないと思える世界にしてほしいです。



八幡小学校6年
晴山 海夢 さん

非核平和学習会で学んだこと

私が非核平和学習会に参加した理由は、戦争を経験したことがないからこそ原爆の怖さを知り、平和について考えたいと思ったからです。

私たちは実際に原爆ドームを見てきました。いざ目の前にしてみるとテレビでは感じられない怖さが伝わってきました。

記念資料館には同じ年齢の子たちが背中をやけどしたり、髪が抜けている写真がありました。原爆が落とされると怖いことになるんだと思いました。まだ長く生きたかったと思います。

平和記念式典にも参列しました。平和への誓いでは「あの悲劇を風化させず、記録として被爆者の声を次の世代へ語り継いでいく使命が私たちにあります。」と言っていました。辛い思いをした人が思い出して伝えてくれたこと、直接会つて感謝したいです。

もう二度と戦争がおこらずに今の平和がずっと続いてほしいと思います。



南城小学校5年
菅原 瑛太 さん

非核平和学習会に参加して

ぼくは昔戦争があったということしか知らなかったのですが、詳しく知るいい機会と思い参加しました。印象に残ったことは三つあります。

一つ目は原爆ドームです。立派な建物が「たった一発の爆弾であんなにボロボロになつてしまうなんて」と核兵器の恐ろしさを実感しました。

二つ目は人影の石です。座っていた人が熱線を浴びて即死し、影だけが残つたというものです。心が痛くなり声が出ませんでした。

三つ目は燃料会館で起きた話です。野村英三さんが地下室に戻つた際、爆弾が投下され奇跡的に生きのびることが出来たそうです。英三さんの立場になったとき「自分だけ生き残ってしまったこと」など、悔やまれることが多かったのかもしれないと思いました。

宮沢賢治さんの「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」という言葉のように、他の人を思いやる気持ちを持てば、争いのない世界になると信じています。



湯本小学校5年
及川 絢佳 さん

広島で学んだこと

わたしが広島に行き学んだことと、印象に残ったことが四つあります。一つ目は、原爆ドームです。二度と繰り返してはならない歴史を感じさせる建物でした。

二つ目は、原爆資料館です。展示されている物は陰惨なものばかりでどれも当時の惨状に衝撃を受けました。

三つ目は、平和記念公園です。慰霊碑には「安らかに眠ってください。過ちは繰り返しませぬから」とかいてあり、これは、原爆をあまり知らない人々に向けてのメッセージになつていきたいと思います。

四つ目は、平和の灯です。核兵器廃絶の象徴で核兵器が地球上から消滅するまで燃やし続けられます。

わたし達は核兵器が使われることを絶対に阻止しなければいけません。同じ過ちを繰り返さない為にこれから歴史を勉強していきたいです。



大迫小学校5年
松坂 優凜 さん

平和学習会に参加して思ったこと

8月5日、6日に平和学習会で私が思った事を伝えたいと思います。まず、かく兵器のこわさです。いっしゅんで全てを無くしてしまうおそろしいものです。

かく兵器を使つてはいけないと思う理由は二つあります。一つ目は、大ぜいの人たちがなくなつてしまうからです。

二つ目は、人だけではなく、多くの町がなくなつてしまうからです。人や町だけではなく、もの、町に住んでいた人の思い出でなくなつてしまします。

国同士の争いなのに関係のない人達がこころされてしまい、とてもいやな気持ちになりました。

人どうしの小さなめ事から国をまきこむなんていやな事だから戦争をやめて、みんなが楽しく、平和がいいなと思いました。

もっとたくさんの人や友達に戦争をやつてはいけないという理由、かく兵器のおそろしさを知ってもらいたいです。



東和小学校5年
小原 葉永 さん

非核平和学習会に行つて感じたこと

ぼくは、初めて広島県に行きました。最初はきんちようしてしまいましたが新幹線で仲良くなれました。

一日目は、原爆ドームと広島平和記念資料館を見学しました。原爆ドームは爆風はしのげられましたがねっせんにはたえきれず上の方がとけて骨組になっていました。原爆ドームは今にもくずれそうだったので支柱が立っていました。

今でも原爆を経験して病氣にかかり、苦しんでいる人々がいます。そんな人々のために広島市では二百五十万羽の折りづるが折られました。

かくへいきは世界で約一万ばつあります。アメリカ、ロシア、インド、イスラエル、イギリス、フランス、北ちようせん、中国、パキスタンがしよじています。

ぼくは、かくへいきを作る意味、作つて何の得があるのか不思議に思っています。かくへいきのない世界になるように心から願います。



非核平和都市宣言
(平成18年3月13日議決)

世界の恒久平和は、人類共通の願いです。

しかし、今なお、世界各地では悲惨な戦争があつたとをたえず、また、核兵器の存在が人類の生存と平和に大きな脅威をもたらしています。

私たちは、世界で唯一の核被爆国民として、地球上で二度と核兵器による惨禍を繰り返さないため、その悲惨さを全世界へ訴えていく重要な役割を担っています。

花巻市民は、日本国憲法の基本原理であり、人類共通の願いである恒久平和に向けて、非核三原則を遵守し、全ての核兵器の廃絶と軍縮が推進されることを強く願い、ここに「非核平和都市」を宣言します。

言い方きつくない？
優しいけど、
たまにすごく怖い…
容姿を否定される

こんな
モヤモヤ
ありませんか？



作成したチラシとカードは、市内公共施設などに設置しています。また、チラシは市のホームページにも掲載しています。



デートDV防止のため、地域で男女共同参画普及を担う花巻市男女共同参画推進員が、富士大学生の協力のもと、中学生や大学生などの若い世代に向けたチラシとカードを作成しました。

デートDV防止のため、地域で男女共同参画普及を担う花巻市男女共同参画推進員が、富士大学生の協力のもと、中学生や大学生などの若い世代に向けたチラシとカードを作成しました。

中学生や高校生も被害に遭う「デートDV」とは

「殴る」「蹴る」だけじゃない！ドメスティック・バイオレンス(DV)の種類

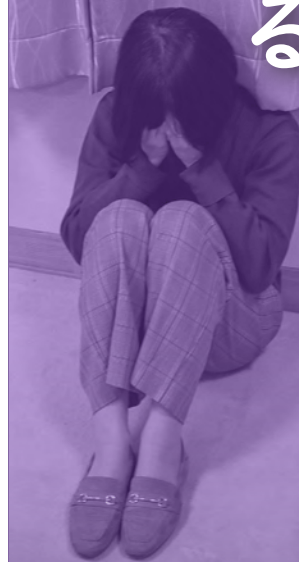
DVとは相手を殴る、蹴るなどの身体的暴力だけではないのではあ

配偶者や恋人など親密な関係にある・あった人から受ける暴力は「ドメスティック・バイオレンス(DV)」といい、重大な人権侵害です。

岩手県では11月を「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間

としています。この機会にDVについて考え、正しい知識を身に付けましょう。

暴力をなくすために DVについて考える



【問い合わせ】
本館地域づくり課(☎41-3514)

りません。次のような種類があり、複数の暴力が重なって何度も繰り返されるという特徴があります。

。身体的暴力：殴る、蹴る、物を投げる、突き飛ばす、首を絞めるなど
。精神的暴力：大声で怒鳴る、のしり馬鹿にする、脅迫する、無視する、電話やメールなどを監視・制限するなど
。性的暴力：性行為や中絶の強要、避妊の拒否など
。経済的暴力：生活費を渡さない・使わせない、借金を強要する、外で働くことを禁止するなど
。社会的暴力：自由に外出させない、交友関係を制限するなど

DVについて相談されたり、気付いたりしたときは

ぜひ「あなたは悪くないよ」「話してくれてありがとう」と伝えてください。被害者の心の傷を広げることがないように、否定したり、相談してくれた人の了解なしに相談内容を他人に伝えたりすることは絶対にしないでください。

DVはデリケートな問題です。自分たちだけで解決するのはとても難しいため、相談されたり、被害に気付いたりしたときには、被害者が専門機関に相談できるように支えてあげてください。

市の取り組み

市では、こども家庭センター(花巻保健センター内)に女性相談窓口を設置しています。

また、「DV防止について考えるセミナー」を開催しているほか、広報はなまきなどを活用した情報発信や、市内学校向けに岩手県男女共同参画センターが実施する「デートDV出前講座」の周知、開催支援などを行っています。

DV防止について考えるセミナー

わたしをたいせつに、あなたをたいせつに
～DVをしない・させない気づき～

- 日時 11月22日(土)、午前10時～正午
- 会場 まなび学園
- ※Zoomを利用したオンライン参加もできます
- 講師 認定NPO法人インクルいわて理事長の山屋理恵さん
- 定員 会場30人、オンライン20人(先着順)
- 受講料 無料
- 申込期限 11月14日(金)
- 申し込み方法 オンライン、電話、ファクス、メール

※ファクス、メールは①氏名②電話番号③受講方法(会場またはオンライン)④会場受講の場合は無料託児希望の有無(対象は1歳以上の未就学児)⑤オンライン受講の場合はメールアドレスを明記

■問い合わせ・申し込み 本館地域づくり課(☎41-3514 ☎22-6995 ✉kyodo-danjo@city.hanamaki.iwate.jp)



申し込みフォーム



パープルリボンとパープルン

パープルリボンには「女性に対するあらゆる暴力をなくしていこう」というメッセージが込められています。市では、11月中、市役所本館入口などにパープルリボンとパープルリボンツリーを配架・設置しています。

また、花巻市男女共同参画推進員は、活動の一環で、デートDV防止キャラクターを作成。本年度、名前を募集し、応募作の中から「パープルン」が選ばれました。今後、パープルンと共に幅広い世代へデートDV防止を呼び掛けていきます。



デートDV防止
キャラクター
「パープルン」

DVに関する相談機関

相談窓口では、相談員が悩み事を聞いた上で、問題の解決に向けた支援を行っています。市のほかにも、相談機関が設置されています。いずれも相談は無料で、秘密は守られます。



相談機関

相談機関	電話番号
内閣府DV相談+（プラス） ※メール相談・チャット相談ができる ほか、10力国語に対応	☎0120-279-889 (つなぐ はやく)
内閣府DV相談ナビ	☎#8008(はればば)
岩手県男女共同参画センター ※相談窓口により、相談時間が異なります。詳しくは県男女共同参画センターホームページをご覧ください	☎019-606-1762 【男性相談員による男性のための相談窓口】 ☎019-601-6891
県南広域振興局花巻保健福祉環境センター	☎22-4921
市役所女性相談窓口(こども家庭センター)	☎41-3575

【問い合わせ】▷本館地域づくり課(☎41-3515)
▷各総合支所地域づくり係(大迫☎41-3121、石鳥谷☎41-3441、東和☎41-6511)

矢沢地域振興会



ベテランスタッフが子育て支援に情熱を注いでいる「こども広場」。クリスマス会でのサンタの登場に大喜びでした。

宮野目コミュニティ会議



子どもの居場所づくりとして、学習サポーターの協力を得て「子ども学習室」を開催。多くの参加者が集まりました。

太田地区振興会



花いっぱい運動としてプランター470個にペゴニアを植え、地区内の道路などの環境美化に取り組みました。

笹間地区コミュニティ会議



笹間出身の写真家・瀬川強さんを講師に講座を開催。宮沢賢治の詩に講師の写真を融合した世界を堪能しました。

大迫地区コミュニティ振興会



みそづくり体験教室を開催。みその仕込み終了後、昨年の手作りみそを使った調理実習と試食会を行いました。

内川目コミュニティ会議



ユネスコ無形文化遺産登録を記念して始まった「早池峰神楽共演」。登録15周年を記念し、5年ぶりに開催しました。

外川目地区コミュニティ会議



移動学習「大人もワクワク工場見学ツアー」を開催。岩手ヤクルト工場や花巻市博物館の企画展を見学しました。

亀ヶ森地区コミュニティ会議



「まつり寿司教室」で、旧亀ヶ森保育園のお雛様や地域の人が制作した吊るし雛を眺めながらにぎやかに会食しました。

好地地区まちづくり委員会



酒蔵まつりを季節ごとに年4回開催。春の陣では満開の桜の下、多くの人がイベントや屋台巡りを楽しみました。

大瀬川活性化会議



子どもたちを中心に「みずき団子作り」を開催。他の行政区との交流や、世代間交流の機会にもなりました。

八日市地区コミュニティ会議



視察研修として、大槌町の団体の活動を見学し、活発なサロン活動や地域の見守り体制などを学びました。

八幡まちづくり協議会



健康増進を目的に、誰でも気軽に参加できるカラオケ「ひるカラ」で自慢の歌声を披露。歌って笑って交流しました。

【収入】 (単位:千円)

令和6年度地域づくり交付金	195,923
繰越金	1,014
自主財源など	1,838
収入合計	198,775

【支出】 (単位:千円)

運営費	48,155
人件費(※)	28,570
事務費	19,585
ハード事業費	67,919
工事・整備費	36,522
道路舗装	2,539
道路側溝(ふたかけなど)	3,342
街路灯・防犯灯設置	3,487
カーブミラー設置	2,468
AED設置	1,191
除雪機整備	1,259
ごみ集積所設置	3,585
公民館等改修	10,148
看板等設置	2,271
防災保管庫等整備	1,149
景観等整備	5,083
維持管理費	12,721
街路灯等電気料	2,799
街路灯等修繕	9,922
備品費	13,583
公民館等備品	11,076
防災用備品	2,506
その他(上記以外)	5,093
ソフト事業費	82,162
生涯学習事業	22,985
団体補助事業	24,641
その他(広報・行事開催事業など)	34,536
繰越金(自主財源など)	539
支出合計	198,775

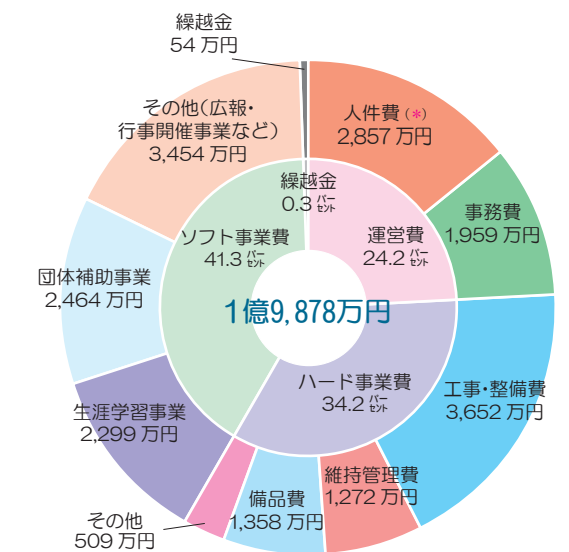
※端数処理の関係で金額の計が各項目の積み上げと一致しない場合があります

コミュニティ活動で 住みよいまちへ

市では、市内27のコミュニティ地区に対し、地域課題の解決や特色あるまちづくりに活用できる「地域づくり交付金」を交付しています。

昨年度の地域づくり交付金の収支と、各コミュニティの特色ある活動について紹介します。

令和6年度地域づくり交付金の活動実績



※コミュニティ会議の職員の人件費の多くは、地域づくり交付金とは別に、振興センターの指定管理料から支出しています

八重畑コミュニティ協議会



世代間交流として、八重畑小学校4年生と八重畑地区老人クラブ会員がしめ縄作りとカルタ遊びを楽しみました。

新堀地区コミュニティ会議



新堀地区出身の中野慎詞選手のパリ五輪自転車競技出場を応援するパブリックビューイングを開催しました。

明日の小山田を考える会



小山田に住んでみたいと思ってもらえるよう小山田の風景をまとめた動画を作成し、YouTubeで発信しました。

土沢地域づくり会議



ニュースポーツ「フロアカール」交流会を開催。日頃の運動不足を解消でき好評でした。

コミュニティ会議 活動紹介

交付金の使い方は各地区で話し合い、住みよいまちづくりに生かしています。各地区の活動の一部を紹介します。

日居城野地区コミュニティ会議



「Theいきいき健康講座」を開催。健康体操や体力測定会など月替わりでさまざまな健康講座を全10回行いました。

花北地区コミュニティ協議会



郷土芸能に親しむ機会として、県指定無形民俗文化財倉沢人形歌舞伎を開催。多くの人が鑑賞に訪れました。

花巻中央地区コミュニティ会議



子どもたちが四季の移り変わりを知り、豊かな情操を育むことを目的に、こども生け花教室を実施しました。

成島地区コミュニティ会議



コミュニティ祭りに、北上翔南高校鬼剣舞部を招待。勇壮な演舞の披露に会場は大きな拍手に包まれました。

浮田地区コミュニティ会議



2年目となる「輝け！オラホの公民館大賞」を開催。イルミネーションが冬を彩る新しい風物詩となっています。

東和東部地区コミュニティ会議



第15回晴谷まつりでは、芸術祭や農産物販売、ステージ発表、餅まきなどを実施。大いににぎわいました。

田瀬地域コミュニティ会議



2年かけて完成したピザ窯を使って子ども会と保護者、地区の人たちで、オリジナルのピザ作りを体験しました。

花西地区まちづくり協議会



花西ミニミニ防災ワークショップを開催。火起こし体験や非常食の試食会を行い、防災について楽しく学びました。

花南地区コミュニティ会議



「地域コミュニティ大作戦」を花巻青年会議所と開催。世代を超えて防災運動遊びに挑戦し、防災意識を高めました。

湯口地区コミュニティ会議



産業部会の「うみ・やま交流事業」として、陸前高田市で牡蠣養殖業と果樹園経営の視察研修を実施しました。

湯本地区コミュニティ会議



時代で変わる「ゆもとの祭」を伝承するため、小冊子にまとめ、湯本小・中学校の全児童・生徒に配布しました。





大迫あんどんまつり
(8月14日・16日)



趣向を凝らした山車や、勇壮な神輿、郷土芸能などでまちが活気に包まれました。



石鳥谷まつり
(9月8日~10日)

土沢まつり
(9月20日・21日)



花巻まつり
(9月12日~14日)





11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」 将来のために考えよう 私たちの年金

公的年金制度は▶老後を迎える人▶病気やけがで障がいが残った人▶生計を維持していた人に先立たれた人などを、みんなで支え合う仕組みです。公的年金の保険料を納めることで、年金を受け取れます。

公的年金制度には、国民年金(基礎年金)と厚生

年金保険があり、国民年金は、日本に住んでいる20歳以上60歳未満の全ての人が加入します。

厚生年金保険は、会社員や公務員が加入する保険で、事業所ごとに加入します。厚生年金保険の加入者は、同時に国民年金にも加入していることになります。

加入者の種類

- 国民年金の加入者を被保険者といい、その種類は第1号～第3号に分かれます。
- 第1号被保険者
自営業者や学生など(第2号および第3号被保険者以外の人)

- 第2号被保険者
会社員や公務員などで厚生年金保険に加入している人
- 第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されている妻または夫

公的年金の給付の種類

- 公的年金の給付の種類は次の三つです。
- 老齢年金
原則、65歳から生涯にわたり受け取ることができます。
 - 障害年金
病気やけがによって障がいがあり、生活や仕事などが制限されるようになった場合に、現役世代の人も含めて受け取ることができます。
- 障がいの原因となった病気やけがで初めて診療

を受けたときに国民年金に加入していた場合は「障害基礎年金」、厚生年金保険に加入していた場合は「障害厚生年金」を受け取ることができます。

- 遺族年金
一家の働き手や年金を受け取っている人などが亡くなった場合に、その家族が受け取ることができます。亡くなった人の年金の加入状況などによって、「遺族基礎年金」「遺族厚生年金」のいずれか、または両方の年金を受け取ることができます。

保険料の納付を忘れずに

- 保険料の納付方法は、金融機関やコンビニで納付書を使って納める現金納付、口座振替、クレジットカード納付、スマートフォンの決済アプリによる納付、ねんきんネットを活用したPay-easy(ペイジー)納付などがあります。
- 保険料の納付が難しいときは…
経済的な事情などで保険料を納めることが難しいときは、申請により納付が免除または猶予される制度があります。

- 生活にゆとりができれば「追納」を！
保険料の免除または猶予を受けると、将来受け取る老齢年金額が少なくなります。10年以内であれば、さかのぼって納めることができる「追納制度」を利用することで、免除制度などを活用せずに保険料を納めた場合と同じ年金額を受け取ることができます。



「ねんきんネット」をご活用ください

自分の年金記録の確認や、将来の年金見込み額の試算ができます。詳しくは、日本年金機構のホームページをご覧ください。



【問い合わせ】
▶本館国保医療課(☎41-3585)▶各総合支所健康福祉係(大迫☎41-3127、石鳥谷☎41-3447、東和☎41-6517)▶花巻年金事務所での相談手続きの予約(予約受付専用電話☎0570-05-4890)▶花巻年金事務所(☎23-3351)

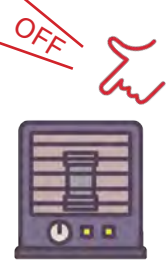


11月9日～15日は 秋季全国火災予防週間

【問い合わせ】
消防本部予防課
(☎22-6123)

2025年度全国統一防火標語

『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』



火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、普段の生活の中で注意すべきことを確認しましょう。

市内の火災発生状況

本年1月1日～9月30日の間、市内では30件の火災が発生しました。昨年同期に比べ、火災の発生件数が8件減少しています。

1月1日～9月30日における火災発生状況			
区分	件数	前年比	
火災発生件数	建物火災	12	-3
	林野火災	4	-2
	車両火災	7	+4
	その他火災	7	-7
	計	30	-8
死傷者数	死者数	3	-2
	負傷者数	3	-1

ストーブ近くでの衣類乾燥に注意
寒くなり、暖房器具の準備をしている人も多いのではないでしょ

はたかみ
確認
水を準備する
風が強い日は行わない
たくさん燃やさない
離れない
消火の確認

屋外で火を使う時の合言葉
『みかたは確認！』
屋外で火を使うときは、取り扱いに注意しましょう。合言葉は『みかたは確認！』です。

例えば、ストーブの近くで洗濯物を干すと、ストーブから洗濯物に着火して、火災が発生する可能性があります。暖房器具を使用する際は取扱説明書をよく確認し、正しく安全に使用しましょう。

岩手県幼少年女性防火委員会会長表彰 を受賞しました



「石鳥谷町東中島少年消防クラブ」が岩手県幼少年女性防火委員会会長表彰を受賞し、同クラブに表彰状と記念品が贈呈されました。

この表彰は、火災予防活動の推進のため、岩手県内の優良幼年・少年消防クラブ、優良婦人消防協力隊、優良幼年・少年消防クラブの指導者を表彰するものです。

同クラブは昭和63年5月1日に結成。長年にわたり、夏と冬に地元消防団と合同で東中島地区の夜回り広報活動を実施し、地域の火災予防活動の普及に努めています。現在は小学生のみならず中学生もクラブ員として活動しており、研修会の実施や本市消防本部が主催する少年消防クラブ研修会に参加するなど、積極的な活動が認められ、受賞となりました。

楽しく防災意識を高めよう！ 消防フェスティバル開催

火災予防週間のスタートに合わせて、消防本部庁舎を会場に「消防フェスティバル」を開催します。

消防の仕事を身近に感じられる庁舎見学や体験型のコーナー、職員採用の説明、消防車両の展示など、楽しい企画をたくさん用意しています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



- 期日 11月9日(日) 市ホームページ
- 時間 午前9時～正午
- 場所 消防本部庁舎(材木町12-6)



催し

■道の駅「石鳥谷」秋の感謝祭

花北青雲高校生と共同で企画・運営します。

【期日】11月15日(土)・16日(日)

【時間】午前10時～午後3時

【会場】道の駅「石鳥谷」

【内容】▶花巻スイーツコレクションの開催、屋台の出店▶15日…大抽選会、生本マグロ丼販売(限定30食)▶16日…餅まき、お笑いライブ、郷土芸能披露ーなど

【問い合わせ】(株)石鳥谷観光物産(☎45-6868)

■第26回花巻ふれあい文化祭

市内の特別支援学級・学校の児童生徒や、障がい福祉サービス事業所の利用者などによる文化祭です。

①作品展示

【会期】11月21日(金)～24日(月・振休)

【会場・時間】▶賢治の広場(上町)…午前9時30分～午後5時30分▶銀河モール花巻 銀河ホール…午前10時～午後7時

②ステージ発表・販売会

【日時】12月8日(月)、午前9時30分～午後0時30分

【会場】文化会館

①②共通

【入場料】無料

【問い合わせ】▶同事務局(花巻清風支援学校内☎28-2472)▶障がい福祉課(☎41-3581)

■岩手県立中部病院 病院祭

【期日】11月16日(日)

【時間】午後0時30分～3時30分

【入場料】無料

【内容】病院のお仕事体験、消防車・救急車見学体験、白衣試着体験、クイズラリーなど

【会場・問い合わせ】岩手県立中部病院(☎0197-71-1511)

募集

■体験工房「森のくに」からのお知らせ

①食材とスパイスのセッション

食材とスパイスの組み合わせ方や使い方を学び、季節の野菜とスパイスを合わせた料理を作ります。香炉のカレーランチ付きです。

【期日】12月7日(日)

【時間】午前11時～午後1時

【定員】8人(先着順)

【講師】スパイス料理 香炉の鈴木喜江さん

【参加料】5,000円

【申込開始日時】11月5日(水)、午前10時

【持ち物】エプロン、筆記用具 ※3日前からキャンセル料が発生します(3日前50%、前日当日100%)

②ヒエヌキの森 岩手クラフト展 素材が伝える岩手の風土

【期日】11月23日(日・祝)・24日(月・振休)

【時間】午前10時～午後4時(24日は午後3時)

【内容】岩手県出身の作家によるクラフトの展示販売。わら細工、南部鉄器などの製作実演あり

【入場料】無料

①②共通

【会場・問い合わせ・①申し込み】体験工房「森のくに」(☎48-3009)

■公務員合同説明会

【期日】11月15日(土)

【時間】午後1時～4時35分(受け付けは午後0時20分～0時55分) 【会場】まなび学園

【参加団体】花巻市、花巻市消防本部、岩手県警察、花巻税務署、海上保安庁、自衛隊

【申込期限】11月14日(金)

【申し込み方法】電話またはLINE(ライン)

【問い合わせ・申し込み】自衛隊北上地域事務所(☎0197-63-6736)

■市民のつどい～一人ひとりの人権が尊重される日常のために～

【期日】11月29日(土)

【時間】午前10時～正午

【会場】まなび学園

【内容】講演「子どもたち(思春期・学童期)の“生”と“性”に大人はどう向き合うの?」(講師は岩手県立大学看護学部教授の福島裕子さん)

【参加料】無料

【申込期限】11月21日(金)

【申し込み方法】オンライン、電話、ファクス、メール

※無料託児を希望する人は、本地域づくり課へご連絡ください

【問い合わせ・申し込み】花巻市女性団体ネットワークの会 藤井(☎☎28-3646)、地域づくり課(☎41-3514 ☎22-6995 ☒kyodo-danjo@city.hanamaki.iwate.jp)

■「賢治の世界」ワークショップ バスで巡る賢治ゆかりの「経埋ムベキ山」

【期日】11月16日(日)

【時間】午前9時30分～正午

【集合同所】宮沢賢治童話村

【定員】25人(先着順)

※小学生以下は保護者同伴

【参加料】無料

【申込開始日時】11月5日(水)、午前9時

【申し込み方法】オンライン、電話

【問い合わせ・申し込み】宮沢賢治記念館(☎31-2319)

■「山ノ神Ⅱ遺跡」現地説明会

調査で見つかった縄文時代の落とし穴や平安時代の炭窯などを中心に、調査の様子を公開します。

【期日】11月8日(土)

【時間】午前10時30分～正午

【会場】山ノ神Ⅱ遺跡(山の神240-2) ※参加料無料、申し込み不要

【問い合わせ】(公財)岩文振埋蔵文化財センター(☎019-638-9001)

図書館情報

Library information

◆大迫図書館 ☎48・2244 おはなし会《いいはのお

●秋の読書週間関連行事 第11回もしもじ祭り「おいしいものみつけた!」
▼11月8日(土)、午前10時～午後3時▼内容:ハンドベル演奏会、おはなし会、図書館探検(予定)▼参加料:無料
●11月のテーマ図書展 ▼《ミュージック!》《今年もやります! もじもじまつり(おいしいものみつけた!》《冬がやってくる? 雪の絵本》

◆東和図書館 ☎42・3202

●土曜わくわくタイム「毎週土曜日、午前10時30分、おはなし会と映画会」
▼11月1日、アニメ「くまのプーさんくまのイーヨ」▼11月8日、アニメ「あさりちゃん火の用心」
「みんないっしょ」▼11月15日、アニメ「なつぽし」
「ええことするのは、ええもんや」▼11月22日、アニメ「ちびねこチョコビ」
●日曜映画会 ▼日時:12月7日(日)、午後1時30分～3時▼内容:映画「ネコのミヌース」▼定員:30人(当日先着順)

◆図書などの新着情報 ●おとなの本棚 ★『防犯心理学 心理学を使って最新犯罪を見極める!』内藤誼人(日東書院本社)★『シシになる。遠野異

●東和図書館開館20周年記念事業《東和とホームスパン 歴史とこれから》
▼日時:11月16日(日)、午後1時30分～3時開場は午後1時▼内容:株式会社日本ホームスパン代表取締役の菊池久範さんによる講演▼入場料:無料(申し込み不要)
●土曜親子映画会 ▼日時:11月8日(土)、午前10時30分～11時20分▼内容:アニメ『ふるさと日本の昔ばなし決定版 落語』まんじゅうこわい』ほか
●日曜くつろぎの映画会 ▼日時:11月23日(日・祝)、午後2時～4時▼内容:映画「6500キロ、陽子の旅」
●テーマ図書展《東京2025 テフリンピック》
11月5日(水)～30日(日)
●ギャラリー展《ゆづの会 作品展》
11月1日(土)～30日(日)
●ギャラリー展《幼年消防クラス絵画展》
11月6日(木)～20日(木)

◆花巻図書館 ☎23・5334 おはなし会

●対象:小学生以下▼日時:11月8日(土)、午前10時～10時30分
●テーマ図書展《〇ずかん》
11月5日(水)～30日(日)
●ギャラリー展《大迫いきもの部活動報告展》
11月5日(水)～27日(木)
●岩手県立図書館巡回展《本で知ろう! いわたのいきもの》
11月21日(金)～30日(日)

●土曜わくわくタイム「毎週土曜日、午前10時30分、おはなし会と映画会」
▼11月1日、アニメ「くまのプーさんくまのイーヨ」▼11月8日、アニメ「あさりちゃん火の用心」
「みんないっしょ」▼11月15日、アニメ「なつぽし」
「ええことするのは、ええもんや」▼11月22日、アニメ「ちびねこチョコビ」
●日曜映画会 ▼日時:12月7日(日)、午後1時30分～3時▼内容:映画「ネコのミヌース」▼定員:30人(当日先着順)

●『物理の学校 わかりやすくてもしろい!!』和田純夫 監修(ニュートンプレス)★『みんなが知りたい! 世界遺産 多様な文化と自然が学べるビジュアル大図鑑』みんなが知りたい! 世界遺産編集室 著(メイッユニバーサルコンテンツ)

Ciina Ciina花巻に

「本の返却ポスト」を設置しています

■場所 1階ロピア側入り口

■時間 午前10時～午後8時

■使い方 花巻市立図書館から借りた本の返却ができます

※CDやDVD、大型絵本などは返却できません

【各図書館の休館日】

▶花巻=11月3日(月・祝)・4日(火)・17日(月)～27日(木)、12月1日(月)▶大迫=11月3日(月・祝)・4日(火)・24日(月・振休)、12月1日(月)▶石鳥谷・東和=毎週月曜日、11月4日(火)、12月2日(火)



学び

■勤労青少年ホーム講座

講座名	講師	定員	期日
手作りのパン「メロンパン」	葛巻真理さん	各日10人程度	11月19日(水)・26日(水)
羽子板アレンジ	小原美紀さん	8人程度	11月17日(月)
インド刺繍リボンでインテリアフレーム作り	及川純子さん、小原美紀さん	12人	11月21日(金)

【対象】県内在住の18歳以上の人
【時間】午後7時～9時
【受講料】無料(材料費は自己負担)
【申込期限】各講座開始の2日前
【会場・問い合わせ・申し込み】 勤労青少年ホーム(☎23-4839 ☎kinrou@city.hanamaki.iwate.jp)

■ポリテクセンター岩手 公共職業訓練受講生

【訓練期間】令和8年1月6日(火)～6月30日(火)
【募集科・定員】
○金属加工科…12人
○電気設備施工科…15人
○建築CAD施工科…15人
【受講料】無料
【申込期間】11月4日(火)～25日(火)
【問い合わせ】ポリテクセンター岩手(☎23-5712)

■市民講座「ミニ門松作り」

【期日】12月4日(木)
【時間】午前9時20分～正午
【会場】まなび学園
【定員】15人(抽選)
【受講料】無料(保険代30円、材料代1,500円は自己負担)
【申込期限】11月11日(火)、午後5時
【申し込み方法】オンライン、電話、ファクス、持参
【問い合わせ・申し込み】まなび学園(☎23-4234 ☎23-5254)

お知らせ

■花巻市安全・安心まちづくり大会

【期日】11月19日(水)
【時間】午後1時30分～3時30分
【会場】なはんプラザ
【内容】 ▶交通安全コンクール「チャレンジ100」表彰▶「わたしの主張花巻大会」作品発表▶岩手県警察音楽隊による「安全安心ふれあいコンサート」
※入場無料、申し込み不要です。また、各総合支所から会場まで無料送迎します。利用を希望する人は11月10日(月)までに下記へ申し込みください

出発地	出発時間
大迫総合支所	12:25
石鳥谷総合支所	12:50
東和総合支所	12:50

【問い合わせ】花巻市防犯協会(☎24-2966)、市民生活総合相談センター(☎41-3550)

■市政懇談会

市長または副市長が各地区へ伺い、直接皆さんの声をお聞きます。

期日	地区	会場
11月21日(金)	八幡	八幡振興センター
11月25日(火)	花西	花巻市総合福祉センター

【時間】午後6時(1時間30分程度)
【問い合わせ】地域づくり課(☎41-3514)、地域づくり係(☎41-3441)

■歯のテレホン相談

歯や口に関する相談に歯科医師がお応えします。
【期日】11月7日(金)
【受付時間】午前10時～午後7時
※回答は午後7時以降(受付時間内に一旦相談を受け付け、折り返しお電話します)
【相談料】無料
【問い合わせ・相談】岩手県保険医協会歯科部会(☎019-651-7341)

■市有地の売却

一般競争入札などにより市有地を売却します。参加方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

①一般競争入札

所在地	最低売却価格	面積(平方メートル)
松園町一丁目520-1	1,790万円	1,276.07
諏訪43-1、85-2	408.2万円	953

【入札参加申込期限】12月19日(金)

②先着順

所在地	最低売却価格	面積(平方メートル)
本館179-1	360万円	310.93
四日町二丁目200-1	220万円	175
大迫町大迫4-60-8	295万円	284.14

①②共通

【問い合わせ】契約管財課(☎41-3520)

■2026年版「県民手帳」の販売

【販売価格】1,000円(税込み)
【販売期間】令和8年1月16日(金)まで(土・日曜日、祝日、12月29日～令和8年1月3日を除く)
【問い合わせ・取り扱い】総務課(☎41-3507)、地域づくり係(☎41-3121、☎41-3441、☎41-6511)
※市内の書店でも販売しています

■第84回一関・盛岡間駅伝競走大会

11月23日(日・祝)、「一関・盛岡間駅伝競走大会」が開催されます。
選手が市内のコースを通過するため、当日は交通規制が行われます。渋滞が予想されますが、ご協力をお願いします。
【規制時間の目安】午前10時30分～正午ごろ
※コース図や選手通過時間など、詳しくは特設ページで紹介しています
【問い合わせ】同大会事務局(岩手日報社事業部☎019-653-4121)

■防災危機管理課からのお知らせ

①緊急地震速報 配信訓練

緊急地震速報(予想震度5弱)が発表されたという想定で、えふえむ花巻、大迫地域防災行政無線、東和地域有線放送を通じて緊急地震速報の配信訓練を行います。
【日時】11月5日(水)、午前10時

②防災情報伝達試験

えふえむ花巻、大迫地域防災行政無線、東和地域有線放送を通じて災害情報の配信試験を行います。花巻市防災ラジオをお持ちの人は、ラジオが自動起動し、災害情報が放送されます。
【日時】11月12日(水)、午前11時

①②共通

【問い合わせ】防災危機管理課(☎41-3511)

■入札参加資格の追加登録

令和7・8年度入札参加資格者名簿の追加登録の申請を受け付けます。申請は、競争入札参加資格申請受付システムで行ってください。
※詳しくは、市ホームページをご覧ください
【対象業種】 物品・役務、建設工事、建設関連業務
【受付期間】11月4日(火)～28日(金)
【問い合わせ】契約管財課(☎41-3519)

■無料相談をご利用ください

相談名	実施日	時間	会場	申込開始日
司法書士法律相談	11月12日(水)	13:30～15:30	市民生活総合相談センター	11月5日(水)
市民生活(人権・行政)相談	11月14日(金)	10:00～12:00	市民生活総合相談センター	申し込みは不要です
			大迫総合支所第2会議室	
			石鳥谷総合支所中会議室	
弁護士法律相談	11月19日(水)	10:00～15:00	東和総合支所第1相談室	11月18日(火)
消費者救済資金貸付相談	11月20日(木)	13:00～17:00	市民生活総合相談センター	11月13日(木)

○上記相談には定員があります(先着順)。申し込みは、申込開始日の午前9時から実施日前日の午後2時までに電話で同センターへ
○書類作成に係る相談は受け付けておりません
【問い合わせ・申し込み】市民生活総合相談センター(☎41-3550)

■自宅で健康プログラム

「どこでも脳トレ」

1回30分の脳トレの動画を、週2回、無料で配信します。スマホやパソコンで、いつでも動画を見ることができます。
※動画視聴に係る通信費などは自己負担です
【対象】概ね65歳以上の市民
【配信期間】12月1日(月)～令和8年2月28日(土)
※事前の申し込みが必要です
【申し込み方法】オンライン、電話
【問い合わせ・申し込み】長寿福祉課(☎22-0031)

■石鳥谷アイスアリーナオープン

【開館期間】11月22日(土)～令和8年3月22日(日)
【開館時間】▶平日…午後1時～9時▶土・日曜日、祝日…午前10時～午後6時
【料金】一般600円、高校生400円、中学生以下300円、貸靴300円
※市内小中学生はまなびキャンパスカード、市内高校生・富士大学生は学生証を提示すると、土・日曜日、冬休み期間の料金が200円減額になります
【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、12月31日(水)、令和8年1月1日(木・祝)
【問い合わせ】石鳥谷アイスアリーナ(☎45-6661)

市民伝言板

■夏油ジュニアスキーチーム

会員を募集しています。
【申し込み期限】11月30日(日)
※詳しくは、チーム公式Instagramをご覧ください
【問い合わせ】同チーム代表 平野(☎090-4046-7621)

■花巻郵和会 講演会

【期日】11月16日(日)
【時間】午前10時～正午
【会場】花巻市交流会館
【内容】講演「宮沢賢治が愛したイーハトーヴの自然」(講師は、カタクリの会会長の瀬川強さん)
【参加料】無料
【問い合わせ】花巻郵和会 及川(☎090-4042-1652)

■「劇団よぐまんづ東和町」第23回公演

【日時】▶11月15日(土)、午後6時30分▶11月16日(日)、午後2時
【会場】東和総合福祉センター
【内容】芝居「おおきな桜の樹の下で」
【入場料】無料
【問い合わせ】同劇団事務局 平野(☎44-3335)

■対話型・性教育研修「フレイクスごろく」

【対象】子どもの居場所づくりや子育て支援などに興味のある人
【期日】12月3日(水)
【時間】午後1時30分～3時30分
【会場】東和コミュニティセンター
【定員】50人(先着順)
【入場料】無料
【申込期限】11月26日(水)
【申し込み方法】オンライン
【問い合わせ】みんなでごはんの会 岡田(☎090-4177-8437)





■母子健康手帳交付、乳幼児健診など(対象者に通知済み)

母子健康手帳交付(予約制)

実施日	受付時間	交付場所・予約先
月～金曜日 (祝日を除く)	9:00～16:00	こども家庭センター [㊪] (花巻保健センター) 大迫・石鳥谷・東和総合支所健康づくり窓口

次の乳幼児健診などでご案内の日程で受けられない場合は、必ず事前にこども家庭センター[㊪]または各総合支所健康づくり窓口へ電話でご連絡ください。

7カ月児健診

実施日	会場	受付時間	対象
11月13日(木)	花巻保健センター	12:45～13:00	7年4月1日～25日生まれ
11月14日(金)	石鳥谷保健センター	12:30～12:45	7年4月生まれ

1歳6カ月児健診

実施日	会場	受付時間	対象
11月14日(金)	石鳥谷保健センター	12:45～13:00	6年4月生まれ
11月18日(火)	花巻保健センター	12:45～13:15	6年5月1日～15日生まれ
12月2日(火)	花巻保健センター	12:45～13:15	6年5月16日～31日生まれ

2歳児親子歯科健診

実施日	会場	受付時間	対象
11月19日(水)	花巻保健センター	12:45～13:15	5年5月16日～31日生まれ
12月3日(水)	花巻保健センター	12:45～13:15	5年6月1日～15日生まれ

3歳児健診

実施日	会場	受付時間	対象
11月12日(水)	花巻保健センター	12:45～13:15	4年5月19日～30日生まれ
11月14日(金)	石鳥谷保健センター	13:00～13:15	4年5月生まれ
11月26日(水)	花巻保健センター	12:45～13:15	4年5月31日～6月10日生まれ

育児学級

実施日	会場	受付時間	対象
11月20日(木)	花巻保健センター	9:15～ 9:30	6年11月16日～12月15日生まれ
11月21日(金)	石鳥谷保健センター	9:30～ 9:45	6年11月～12月生まれ
12月4日(木)	花巻保健センター	9:15～ 9:30	6年12月16日～31日生まれ

離乳食教室

実施日	会場	受付時間	対象
11月17日(月)	花巻保健センター	9:30～ 9:45	7年6月16日～30日生まれ
11月25日(火)	石鳥谷保健センター	9:30～ 9:45	7年6月～7月生まれ
11月28日(金)	花巻保健センター	9:30～ 9:45	7年7月1日～15日生まれ

定例小児相談(予約制)

実施日	会場	相談時間	対象	予約先
11月10日(月)	花巻保健センター	9:00～12:00	乳幼児	こども家庭センター [㊪]
12月1日(月)	花巻保健センター	9:00～12:00		

■妊娠前相談(予約制)

妊娠に関する悩みに、助産師や保健師が個別に対応します。秘密は守られます。

【対象】 市内在住で、将来妊娠を考えている女性およびその夫(パートナー)

※未婚・既婚は問いません

【実施日】 月～金曜日(祝日を除く)

【時間】 ①午前9時～11時②午後1時～4時

※相談時間は30分～1時間が目安

【相談内容】 月経・排卵リズムの確認、不妊に関する悩み、食生活やライフスタイルの見直しなど

【会場・予約先】 こども家庭センター[㊪](花巻保健センター)

■花巻保健大学 第7回目講座

【対象】 市内在住または在勤の人

【期日】 12月10日(水)

【時間】 午後1時30分～2時45分

【会場】 なはんプラザ

※オンライン(Zoom)受講も可能

【内容】 講演「甘く見ないで脂質異常！ 忍び寄る血管イベント」(講師は、花巻まつぞの内科循環器内科クリニックの佐藤嘉洋さん)

【定員】 会場110人、オンライン90人(いずれも先着順)

【申込開始日】 11月4日(火)

【申し込み方法】 オンラインまたは電話

【問い合わせ・申し込み】 健康づくり課[㊦]



■インフルエンザ予防接種の費用を助成しています

中学生までの子どもと妊婦のインフルエンザ予防接種の費用助成を行っています。接種前の申請が必要です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 健康づくり課[㊧]



中学生までの子ども用



妊婦用

・大迫総合支所 健康づくり窓口 大迫町大迫2-51-4 ☎41-3128
・石鳥谷総合支所 健康づくり窓口 石鳥谷町八幡4-161 ☎41-3448
・東和総合支所 健康づくり窓口 東和町土沢8-60 ☎41-6518

■子宮頸がん検診(11月5日～12月5日分)

【対象】 令和6年度に未受診の20歳以上の女性

【実施機関】 KUBOクリニック

【期日】 11月5日(水)～7日(金)・10日(月)～14日(金)・17日(月)～21日(金)・26日(水)～28日(金)、12月1日(月)～5日(金)

【受付時間】 ①午前9時～11時②午後2時～4時

※水曜日は午前のみ

【定員】 各10人

【検診料】 1,500円

【受診方法】 予約不要。指定日に受診票とバスタオルを持って直接クリニックへお越しください

【問い合わせ】 健康づくり課[㊦]

■胃がん検診(11月追加分)

【対象】 40歳以上の人

【検診料】 1,500円

【問い合わせ】 健康づくり課[㊦]

期日	受付時間	会場	対象行政区
11月7日(金)	6:30～9:00	花巻保健センター	未受診者
11月8日(土)	6:30～9:00	花巻保健センター	未受診者
11月9日(日)	6:30～9:00	花巻保健センター	未受診者

■ピロリ菌検診(未受診者)の事前申し込み

【対象】 令和8年3月31日現在21～39歳で、ピロリ菌検診を受診したことがない人

【実施日】 令和8年1月

※申込者には令和8年1月に検査キットを送付します

【検診方法】 検査キットに採便して郵送

【検診料】 無料

【申込期限】 11月18日(火)

【申し込み方法】 オンラインまたは電話

【問い合わせ・申し込み】 健康づくり課[㊦]



■野菜摂取量測定会

測定時間はわずか10秒。約2週間前からの野菜摂取の状況が数値で分かります。健康づくりや日頃の食生活の振り返りに活用ください。

※申し込み不要

【問い合わせ】 健康づくり課[㊦]

期日	時間	会場
11月8日(土)	10:00～12:45	文化会館 ※同時開催：歯科保健大会
11月9日(日)	10:30～12:00	産直おおぞら(東和町安俵)
11月13日(木)	13:30～15:00	花巻保健センター
11月14日(金)	13:30～15:00	花巻保健センター

■女性の健康のための市民講座
フレコンセプションケア講演会

からだのこと、ホルモンバランスのこと、妊娠や出産のこと、更年期のことなど、男女ともに聞いていただける講演会です。

【日時】 11月29日(土)、午後1時45分～4時

【会場】 総合花巻病院 佐藤記念ホール

※Zoomを利用したオンライン参加もできます

【講師】 ▶医療法人工藤医院院長産婦人科医の間瀬徳光さん▶女性ライフクリニック銀座理事長／(一財)日本女性財団代表理事の対馬ルリ子さん▶岩手県立二戸病院産婦人科医の阿部美貴さん

【定員】 会場80人(先着順)

※オンラインは定員なし

【参加料】 無料

【申し込み期限】 11月21日(金)

【申し込み方法】 オンライン、電話、ファクス

※ファクスの場合は、講演会チラシ裏の申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。チラシは花巻保健センター、各総合支所健康づくり窓口に設置しています

【問い合わせ・申し込み】 (一社)花巻市医師会 事務局[午前9時～午後5時(土日曜・祝日を除く)] ☎24-4054 ☎22-2016



▲会場参加
フォーム



▲オンライン
参加フォーム



お知らせ

■宝くじ助成で地域活動支援

市では、宝くじの助成金を活用し、地域の活動を支援しています。

【助成対象事業】 公民館の備品購入、公民館の建設など

●本年度支援を行った団体

【団体】 桜木町振興会

【内容】 公民館の備品整備



※この事業は、事業実施の前年度の8・9月に募集があり、市から公民館長などに案内を送付しています。申し込み方法など詳しくは下記へ

【問い合わせ】 地域づくり課(☎41-3513)



このコードから、市ホームページ(保健のページ)にアクセスできます

休日診療

期日	休日当番医	休日当番薬局
	◆診療時間 午前9時～午後5時 ◆診療科目 ㊦＝内科系、㊧＝外科系 ※休日当番医、救急指定病院に関するお問い合わせは消防本部(☎24-2141)へ	休日の当番薬局に関する問い合わせは、スクラム薬局花巻駅西店(☎22-6664)へ。
11月2日(日)	㊦ 川 嶋 医 院 (鍛 治 町) ☎23-5641 ㊧ 高山整形外科クリニック (下小舟渡) ☎23-5757	サカモト薬局健康館 (不 動 町) ☎21-5454 伊 藤 薬 局 (一 日 市) ☎23-5040
11月3日(月・祝)	㊦ 循環器科・内科 大平医院 (鍛 治 町) ☎23-5015 ㊧ ささきクリニック (中北万丁目) ☎22-4116	桜 木 町 薬 局 (桜 木 町) ☎24-6169 花調きたまん薬局 (中北万丁目) ☎21-5551
11月9日(日)	㊦ まきた内科ハートクリニック (西大通り) ☎23-0211 ㊧ ちば眼科クリニック (上小舟渡) ☎41-3755	タカハシひかる薬局 (西大通り) ☎41-1340 カワチ薬局花巻店 (上小舟渡) ☎22-3010
11月16日(日)	㊦ 石鳥谷医療センター (石鳥谷町八幡) ☎45-3111 ㊧ 白井眼科クリニック (材 木 町) ☎24-2003	あさひ薬局センター店 (石鳥谷町八幡) ☎46-2220 材 木 町 薬 局 (材 木 町) ☎22-1661 あ お ば 薬 局 (東宮野目) ☎23-1221
11月23日(日・祝)	㊦ おばら内科・消化器内科 (仲 町) ☎41-3669 ㊧ 工 藤 医 院 (一 日 市) ☎23-2715	アイン薬局花巻仲町店 (仲 町) ☎21-2022 花巻調剤薬局小舟渡店 (坂 本 町) ☎23-7665 小 田 島 薬 局 (上 町) ☎23-5161
11月24日(月・振休)	㊦ 須田内科医院 (円 万 寺) ☎38-1121 ㊧ 齋藤整形外科クリニック (西宮野目) ☎29-6010	ゆ ぐ ち 薬 局 (円 万 寺) ☎38-1300 宮 野 目 薬 局 (西宮野目) ☎29-5830
11月30日(日)	㊦ はじめこどもクリニック (若 葉 町) ☎22-0822 ㊦ 銀河クリニック (花 城 町) ☎22-6000 ㊧ 西大通り耳鼻咽喉科 (西大通り) ☎21-1133	あい薬局花城店 (花 城 町) ☎21-5033 花 城 薬 局 (花 城 町) ☎41-3100 スクラム薬局花巻駅西店 (西大通り) ☎22-6664
12月7日(日)	㊦ さとう内科クリニック (御田屋町) ☎21-1511 ㊧ さとう整形外科 (御田屋町) ☎21-2200	調剤薬局ツルハドラッグ御田屋町店 (御田屋町) ☎21-3110 諏 訪 調 剤 薬 局 (諏 訪) ☎41-4510

休日歯科診療所

◇期 日 11月2日(日)・3日(月・祝)・9日(日)・16日(日)・23日(日・祝)・24日(月・振休)・30日(日)、12月7日(日)

◇場 所 花巻保健センター

診療時間は午前9時～午後1時(受け付けは午後0時30分まで)。診療内容は救急歯科(急な歯の痛みや入れ歯が壊れて困っている人など)

※当日の問い合わせは、専用ダイヤル(☎41-1351)へ

日曜日当番整骨院

◇11月2日(日) 佐々木接骨院(大通り) ☎23-5035
 ◇11月9日(日) 花巻やぎ整骨院(南万丁目) ☎24-2163
 ◇11月16日(日) いしどりや整骨院(石鳥谷町好地) ☎45-6063
 ◇11月23日(日・祝) 樋口接骨院(円万寺) ☎28-2508
 ◇11月30日(日) 阿部整骨院(西宮野目) ☎26-4090
 ◇12月7日(日) 山内接骨院(上 町) ☎21-2522

受付時間は午前9時～午後5時。施術科目は骨折、脱臼、打撲、捻挫、挫傷(筋肉・けんなどの軟部組織の損傷)

急な病気やケガで救急車を呼ぶか迷ったら

電話 **#7119** または 019-656-1774
 岩手県救急安心センター相談電話へ
 ◆24時間365日対応

こどもの急病で困ったら

電話 **#8000** または 019-605-9000
 こども救急相談電話へ
 ◆受付時間 午後7時～翌朝8時(年中無休)

献血にご協力を 【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3607)

期 日	時 間	場 所
11月2日(日)	10:00～12:00 13:30～16:00	エムズエクスポ花巻店
11月23日(日・祝)	10:00～12:00 13:30～16:00	ユニバース花巻桜木店
11月25日(火)	9:30～10:45 12:30～13:15	小田島商事株式会社 株式会社ツガワ花巻工場
11月28日(金)	9:30～11:30 13:30～16:00	花巻機械金属工業団地連絡協議会 花巻地区合同庁舎
12月2日(火)	9:30～11:00 13:30～16:00	株式会社 照甲組 大迫総合支所

広報はなまき

一次回一

11月15日発行予定

No.457 令和7年(2025)11月1日発行
 【毎月1日・15日発行】
 発行●花巻市
 〒025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号
 ☎0198-24-2111 ☎0198-24-0259
 編集●総合政策部広報情報課
 印刷●川嶋印刷株式会社

❖花巻市のホームページ・SNS



ホームページ

●フェイスブック @city.hanamaki
 ●エックス @city_hanamaki
 ●インスタグラム @city_hanamaki
 ●ユーチューブ @hanamakicity

LINE友だち募集中



古紙を配合した再生紙を使用しています